

## 地域実行委員会の作業と日程について

### 1、今後の主な日程

- ・ 4月29日(金) 10:30- カプセルろ紙入れ作業 (民医連会議室・2~3)  
(カプセル配布)
- ・ 5月19日(木) 18:00~ 20日(金)18:00 カプセル設置と回収
- ・ 6月5日(日) 10:00- 検出作業日 (堺・たかさご薬局・2~3名)  
(カプセル・アンケート・代金持参)

### 2、地域実行委員会での作業(時系列的に)

- ①地域実行委員会づくり(4年前の経験を前提に関係団体で意思統一と体制確認)
- ②メッシュ測定協力者づくり(4年前の経験を前提に1メッシュ5ヶ所の確定)
  - ・ 前回協力者への声かけと日程(5/19-20)確認(文書や団体別の確認)
  - ・ 5ヶ所が不足の穴埋め相談(川・建造物・工場など不可能地点は除く)
  - ・ メッシュ地図で全体の把握(なくす会へカプセル数注文・**4月15日**までに)  
(隣の市区町村と重なるメッシュは面積比で判断)
- ③自主測定の検討(各地域で、大気汚染で関心のある場所などを検討する)
  - (例・主要幹線道路・道路建設など予定地・前回測定時の高い地域・その他)
  - ・ メッシュ測定とは別に体制づくり(担当者確保)必要
  - ・ なくす会への自主測定分のカプセル数注文・**4月15日**までに
- ④健康アンケートの取り組み(市区町村ごとに100名以上(家族なども含めて))
  - ・ カプセル設置者に依頼(日程確認と併せて事前に配布するなどの工夫)
  - ・ 各団体などで組織的な取組みを検討
- ⑤財政の相談
  - (収入)カプセル代 300円×カプセル数  
各団体分担金
  - (支出)カプセル代 250円×カプセル数(本部実行委員会への代金)  
協力要請の訴え費用(文書・封筒・電話など)  
報告書づくり費用

以上を4月15日までに

⑥カプセルへのろ紙入れ作業（4月29日）

- ・カプセル必要数持ち帰り
- ・カプセルの保管（直射日光さける。割れやすいので取扱いに注意）

⑦記録紙づくりとカプセルラベル貼り作業

- ・記録紙へ記入（通し番号、メッシュ・枝番号、設置場所・団体・担当者など）
- ・記録紙を見ながら、ラベルに通し番号記入
- ・キャップと横2ヶ所に貼る

⑧設置協力者へ配布と回収の担当者確定（できるだけ1～2日前・直近に届ける）

- ・カプセル・ソラダスチラシ・健康アンケートなどを封筒（袋）にセット  
（代金をいただく場合には、300円を事前に伝える）

⑨カプセル設置（5月19日（木）18:00-）

- ・当日の連絡必要（忘れていたら、時間ずらせて24時間測定。メモ欄に記入）
- ・設置する高さ、カプセル上下、ろ紙チェックして、ゴムキャップを外す。
- ・ガムテープなどで固定  
（ゴムキャップは翌日使うので保管必要）

⑩カプセル回収（5月20日（金）18:00-）青いキャップでフタをする

- ・午後6時から回収にまわる体制づくりが重要（状況メモの徹底）  
（カプセル・代金・アンケートなどを同時回収）

⑪6月5日までの作業

- ・カプセルの回収の点検と、それを記録紙へ記入
- ・カプセル保管（通し番号順に80個ずつ管理）
- ・カプセル代未納分集金、代金整理（清算準備）
- ・アンケート回収（枚数など確認）

⑫6月5日（日）検出作業（カプセル・代金・アンケート持参）

- ・要員2～3名参加
- ・結果資料を基に集約し、測定協力者への報告準備（地図ソフト活用）

⑬結果活用（秋ごろに全体の結果報告予定）

- ・行政区での整理や報告（ニュース・報告集会など）
- ・市区町村毎に、行政担当との懇談会など

以上